# 特定非営利活動法人 Gumi

活動紹介



# 任意団体「まほら子ども食堂」として2018年1月より活動をはじめました。









月1回の開催につき利用者とボランティア合わせて40~50名の方に参加いただきました。これまでに1500食以上の食事を提供しています。

2020年は新型コロナウイルス感染症の蔓延によりテイクアウトに切り替え活動を続けましたが、感染者の増加に伴い休止を決断しました。





高齢者の方にも多く参加いただいていたことやボランティアスタッフに医療福祉、教育関係者が多かったこともあり、安全面を考慮して休止しました。

2021年、新型コロナによる収入減少など、生活が苦しくなったという家庭からの声が多く届き、子ども宅食、フードパントリーによる食を通じた支援活動を行いました。30世帯に720回配達しました。

#### <子ども宅食>





宅配時に悩み相談できることが強みです。週に1回、約30世帯に配布しています。





#### <フードドライブ・パントリー>





ドライブでたくさ

んの寄付をいただ

き、パントリーで

20家庭に配布しま

した。急遽来れな

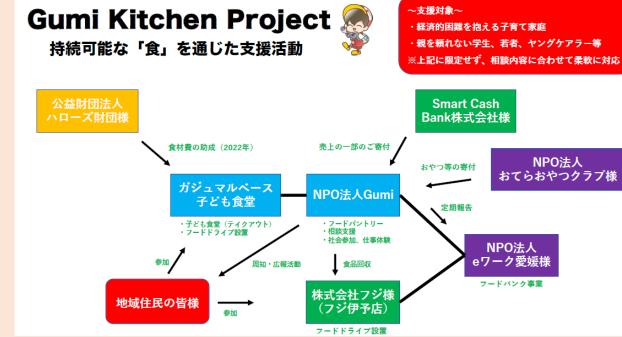
い方には配達に行

くなど小回りが効

くのが特徴です。







コロナによるアルバイトのシフト減少や家庭環境の変化等により生活 が困窮している学生への支援も行なっています。

### <1人暮らしの学生支援>







学生からのSOSをキャッチした教員や福祉専門職が当団体に繋いでくれています。収入が減少した学生や児童養護施設退所後の学生に対する食糧や日用品の支給(写真は自転車)を行っています。2021年9月からは松山市土井田町の常設型キッチンカーとコラボし、対象の学生が格安で食事をテイクアウトできるプロジェクトを実施しています。

食糧支援と同時に、子ども家庭の相談支援事業も実施しています。そのなかでスマホ・ゲーム依存に関する相談ニーズが高く、予防の必要性を高く感じたことから、予防推進活動を行うことにしました。 (代表理事である古谷が過去に当事者であったことも影響しています)

### <主な相談内容>

- ・不登校
- ・引きこもり (成人)
- ・スマホやゲーム依存
- ・発達障害、知的障害
- ・経済的困窮



社会福祉士・精神保健福祉士が相談に 乗ります。家庭訪問、喫茶店、オンラ インなど様々な場所で対応します。

## スマホ・ゲーム依存の予防啓発活動を行なっています。 ツールキットの制作・配布

- ・パンフレット
- ・ガイドブック
- ・ゲーム用語クイズ
- ・オリジナルトートバッグ
- ・色鉛筆セット



#### 2022年度の目標

- ・子どものスマホ・ゲーム依存の予防啓発活動を強化(愛媛県内の小・中学校での講演活動)
- ·子ども、若者のサードプレイス事業 (ゲーム障害、不登校や引きこもりを対象とした居場所づくり)

Gumi キャラクター

ゆうくん

9才の男の子。 グミが大好き!

いつも町をお散歩して、お話 しした人に、ゆうくんの手作り グミをプレゼントしているよ。

困った人を放っておけない、 心優しい男の子です。







公式Instagramはコチラ

公式LINEはコチラ



愛媛県松山市辰巳町7-21

TEL: 089-904-6031

Mail: gumi\_npo@outlook.jp

ホームページ:https://gumi-npo.com/